

レンダリング

カラーパースの作成（カメラの配置）

図面にカメラを配置し、アングル、太陽の位置を変更してカラーパースを作成します。
作成したパースは、JPEGファイルとして保存後してレイアウトします。

1. ツールボックスから [図面仕上げ] を選択し、 [カメラ] ツールをクリックします。

カメラの配置をせずにパースの作成は可能です。

複数のアングルからパースを作成される場合や平面図修正後同じアングルから再度パースを作成する場合はカメラの配置をおすすめします。

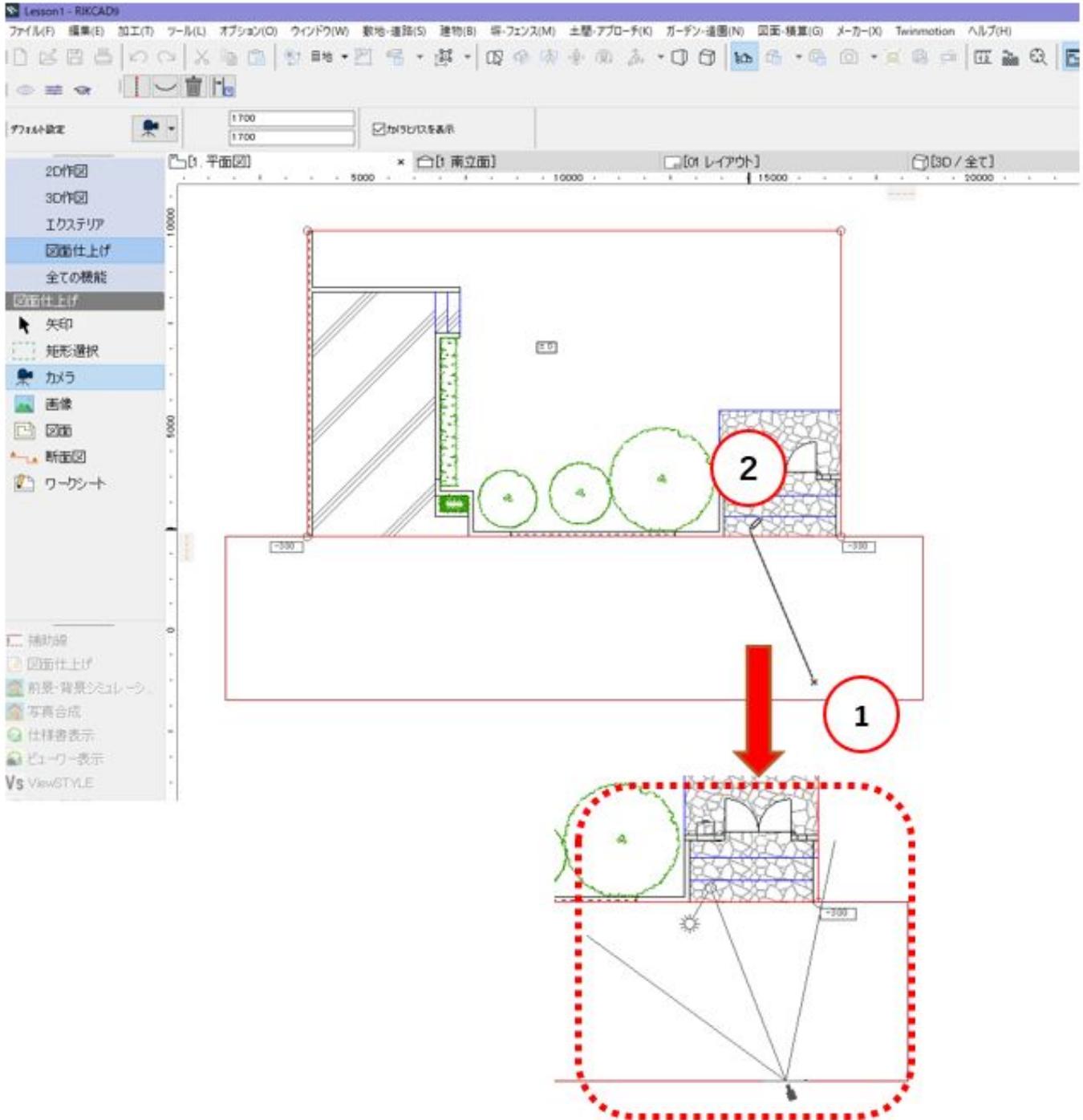


2. 平面図にカメラを配置します。 と の順でクリックします。

自分の立っている位置

見ている方向

レンダリング

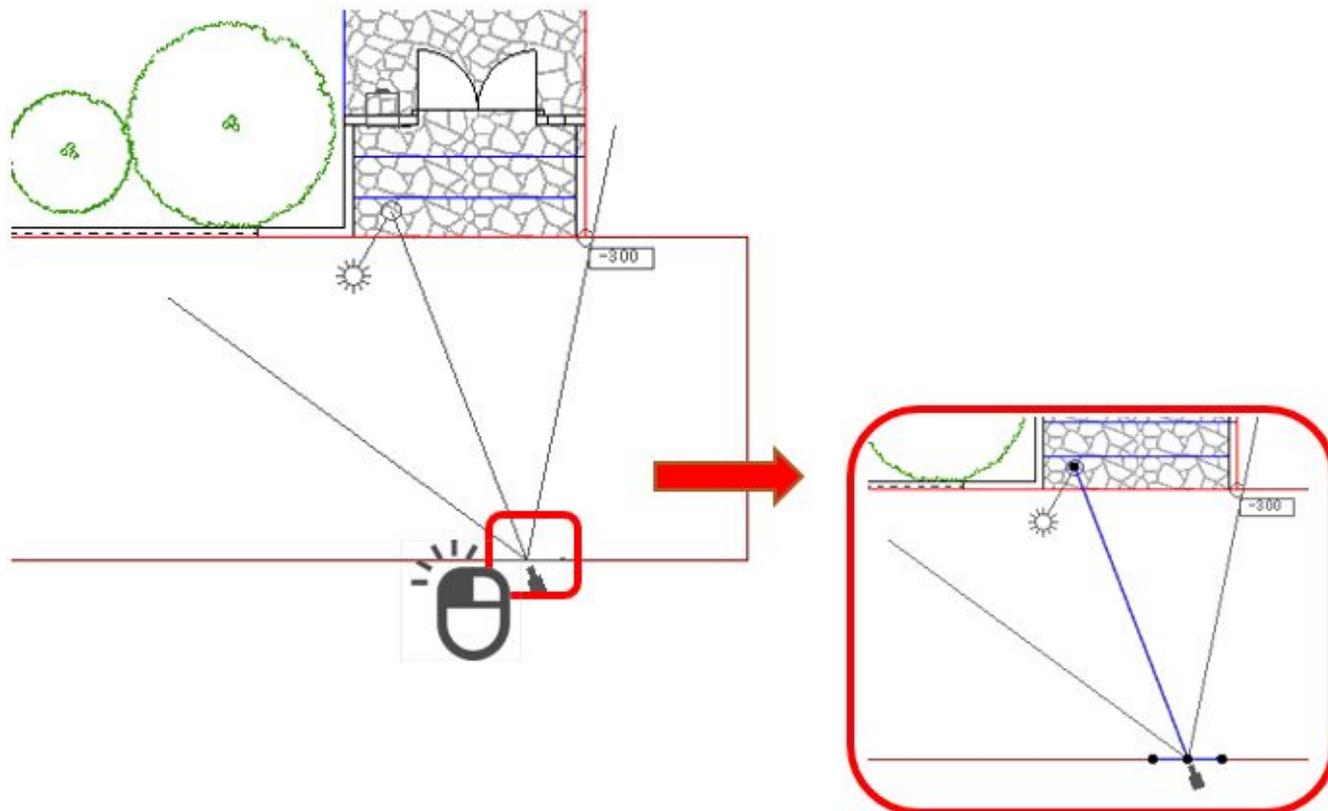


3. ツールボックスから [矢印] ツールを選択し、「2」で配置したカメラを選択します。

配置時にクリックしたポイントをクリックすると選択し易いです。

選択すると中心線のみ青く表示します。

レンダリング

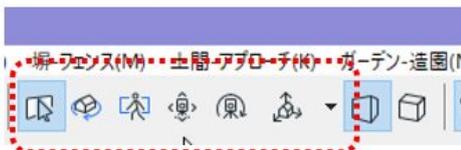


4. ツールバーの [3Dウィンドウ] をクリックして3Dウィンドウを表示します。

マウス、又はツールバーの「3Dナビゲーション」を使いアングルを設定

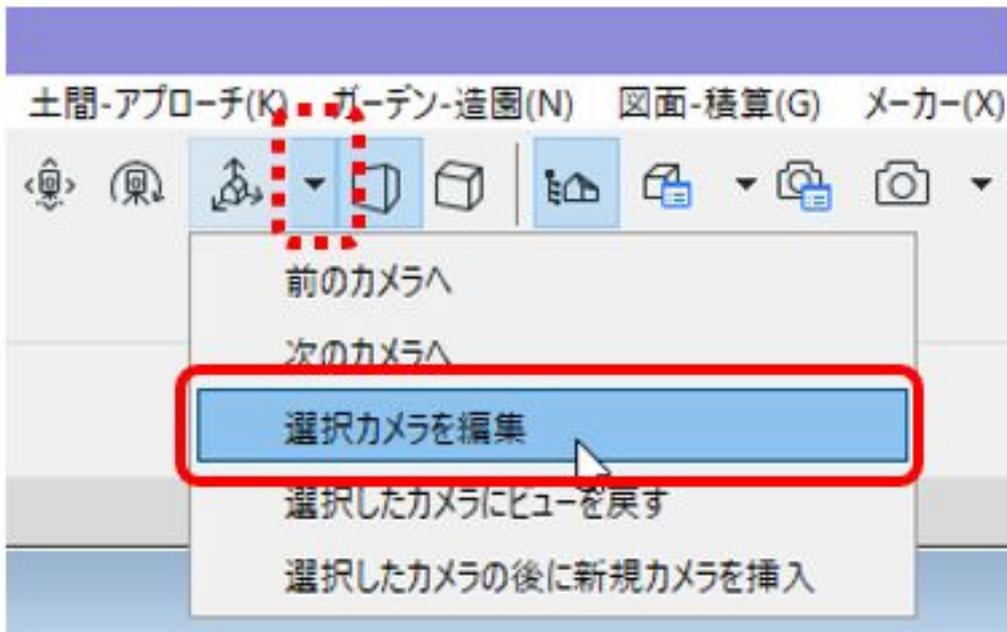
レンダリング

ヘルプ(H)



レンダリング

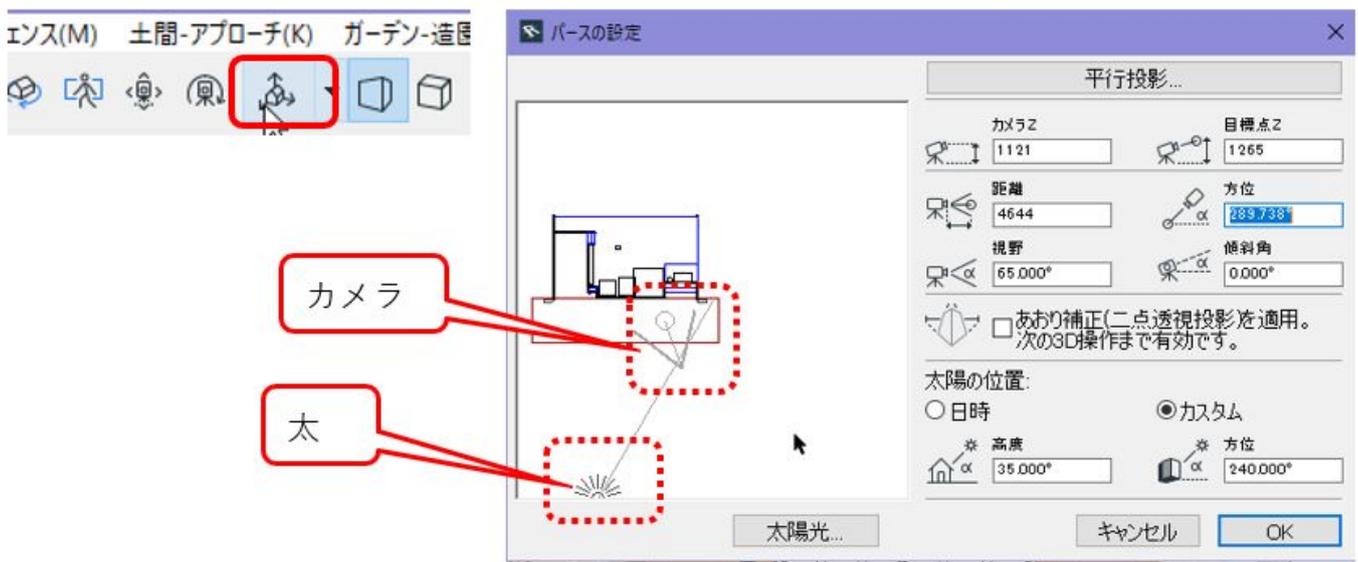
5.アングルの調整が完了したらツールバーの [3D投影の設定] 右横の「 」をクリック。 [選択カメラを編集] をクリックしてカメラの位置を保存します。



パースが暗い場合は太陽の位置を調整します。

ツールバーの [3D投影の設定] をクリック。

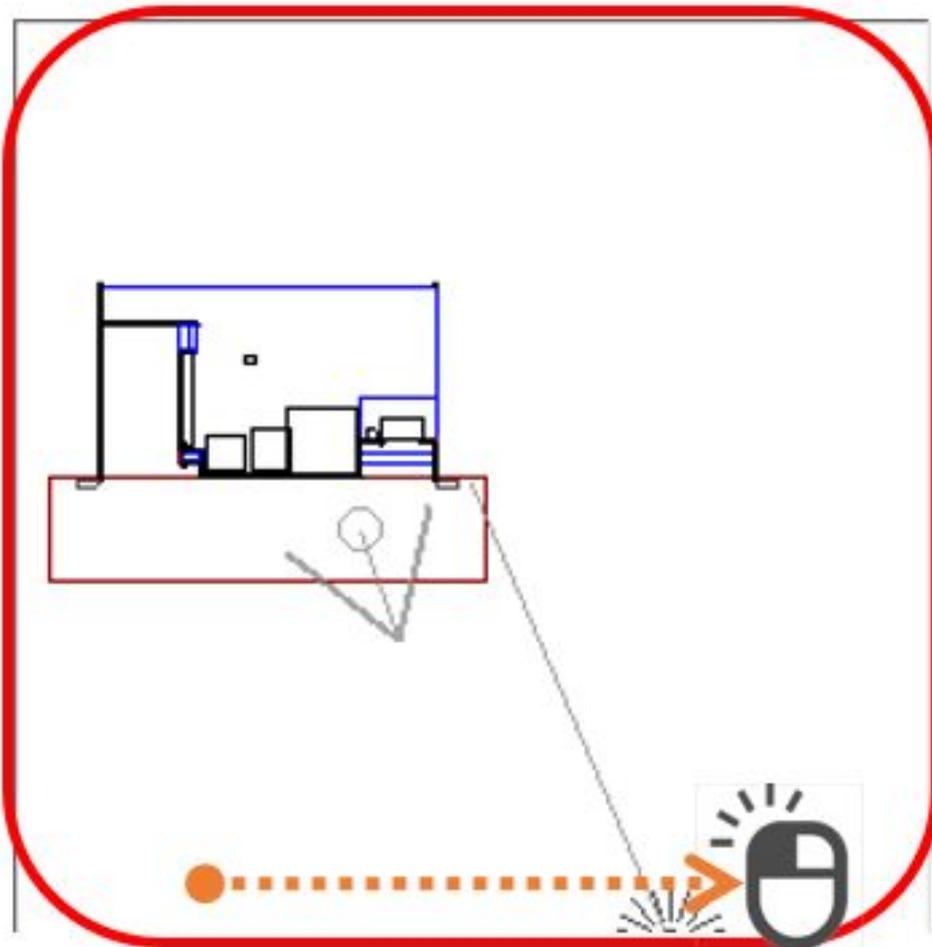
「パースの設定」を表示します。



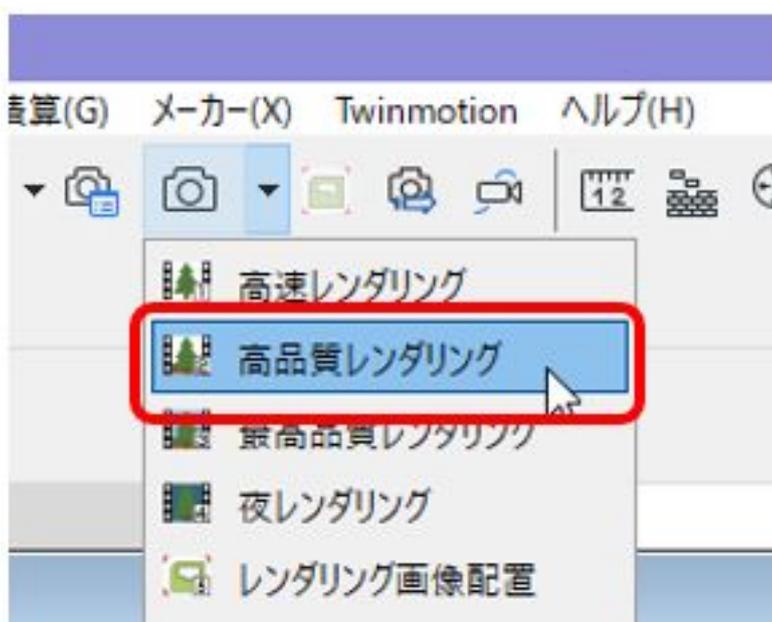
太陽をドラッグしてカメラの後ろに移動します。

マウスのカーソルは「枠内」で移動させて下さい。

レンダリング



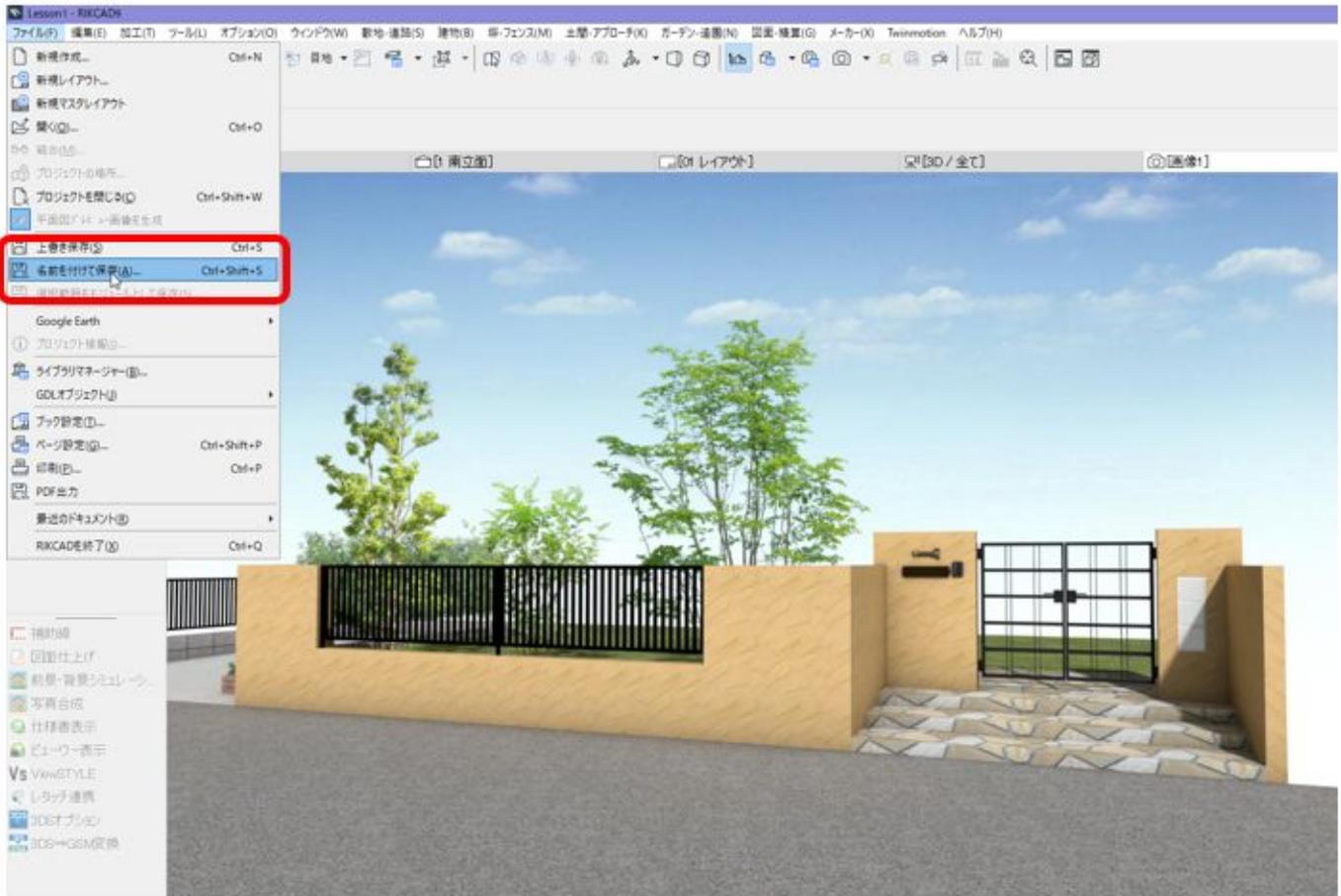
6. ツールバーの [レンダリング実行] の右横「 」をクリック。
[高品質レンダリング] を選択。レンダリングが開始されます。



レンダリング

7. メニューバーのファイルから [名前をつけて保存] を選択。

レンダリングした画像をJPG画像ファイルで保存します。



カメラは複数配置することができます。

一意的なソリューション ID: #1949

製作者: 高橋

最終更新: 2020-03-31 01:18:59